

京都市での簡易宿所事業の展開について

J R 四国では、収益基盤の強化に向けて、事業開発部門を鉄道事業部門に並ぶ事業へと拡大することを目指し、マンション事業やホテル事業に取り組むとともに、新規事業への参入による事業領域拡大を検討して参りました。

このたび、宿泊事業の新しい展開として簡易宿所事業を始めることとします。第 1 号物件としてはインバウンド需要が旺盛で、同事業が成熟している京都市で新築物件を取得し、その後は四国内でも同様の事業展開を目指します。

1 京都市で簡易宿所事業を行う目的

- (1) 旺盛なインバウンド需要により簡易宿所事業が活性化している京都市で展開することにより、比較的安定した収益を見込むことができる。
- (2) 簡易宿所事業の先進地である京都市で事業ノウハウ取得に努め、四国での展開の足掛かりとする。
- (3) 多くの外国人が訪れる京都の物件と、今後計画する四国での同種施設との連携により、四国へのインバウンド誘客増を目指す。

2 施設概要等

(1) 施設名称

「4 S S T A Y 京都九条」 ※呼称「ふぉーすすてい きょうとくじょう」

※ブランドコンセプト等は、別紙参照

(2) 所在

京都市南区東九条北松ノ木町 3 3 - 2 (駅まで歩いていける交通至便な立地です。京都駅 徒歩 1 5 分、東福寺駅 徒歩 7 分 位置図は別紙参照)

(3) 構造規模等

京町屋風・木造 2 階建を 3 棟 (一棟貸しタイプで 3 組 (各棟 5 名程度を想定) のお客様が宿泊できます。建物イメージは別紙参照)

(4) 施設の特徴

- ・京都市でも少数である、新築の京町屋風一棟貸しタイプの施設です。
- ・プライベートで独特の趣のある中庭を設けます。
- ・随所に四国の工芸品等を用いて、京都風の中でさりげなく四国文化の発信を行います。

(例) 大谷焼の一輪挿し、砥部焼の急須・湯飲み、今治タオル、高知産檜風呂椅子等を考えています。

(5) 運営方式

旅館業法の簡易宿泊営業許可を取得します。(京都市より旅館業施設計画承認通知書受領済み、建物完成後 (1 月末) 最終許可申請予定)

当社が建物所有者として、京都市で簡易宿所運営実績がある (株) U P D A T E A S I A (アップ デイト エイジア) に建物賃貸し、同社が運営を行います。

なお、同社は京都市内で当該物件の他 4 棟の運営を手掛けており、これらの施設とも連携して運営や四国の情報発信を行う予定としています。

(6) 開業予定

4 月中旬 (予約受付開始 3 月上旬) の予定ですが、別途お知らせします。

別 紙

1 簡易宿所事業ブランドネーム

「4S STAY」 ※呼称「ふぉーすすてい」



(1) ブランドコンセプト

- ・四国の魅力を伝える宿とします。
- ・ホテル並みの安心感と清潔さ、おもてなしのサービスを旅行者に提供します。
- ・4Sは 四国の4県の4と、四国の頭文字のSの意味があります。同時に、ホテル並みの安心感と清潔さ、おもてなしのサービスを旅行者に提供するとの意味があります。
Safety … 安全 Support … 支える
Satisfaction … 満足 Spic-and-span … 清潔な
- ・ブランドネームについては、海外の予約サイトが漢字表記できない可能性があることから、ローマ字及び数字を使用した表現としました。
- ・ロゴマークは、四国と本州を繋ぐ「橋」をキーオブジェクトとして、四国の「S」に4県のイメージカラーをあしらひ、4S STAYの文字にはコーポレートカラーを使用しました。
- ・京都や四国で簡易宿所を展開していく共通のブランドネームとして使用します。

2 施設の位置図及び外観写真

(1) 位置図



(2) 外観イメージ



(3) 寝室イメージ



※各イメージパースについては、現物と若干異なる場合があります。